

<大平地域>

■^{だいちゆうじ}大中寺の七^{ふしぎ}不思議

⑤.馬首の井戸



馬影の井戸ともいう。昔、この土地の武将、佐竹小太郎（^{さたけこたろう}晃石^{てるいし}太郎）が戦いに破れてこの寺に逃げ込んだが、僧たちがかくまってくれなかったので、愛馬の首を^き斬って井戸に投げ込み、自らもその場で^{せっぽく}切腹して果てた（一説には^{とうぼう}逃亡）。それからというもの、この井戸から馬のいななきが聞こえるようになったという。

